



高中だより



令和8年4月24日

4月号

杉並区立高井戸中学校

校長 陽田 登志意

教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくましい人 よく考える人

年度の始めにあたり

4月も下旬に入り、学校の教育活動が一定の落ち着きの中で実施される時期となりました。3年生は今週から全国学力・学習状況調査に取り組み、1年生は来週フレンドシップスクールをひかえています。そして、本日は保護者会を開催、多数のご出席をいただけたことが嬉しくなっています。

始業式や入学式を通じて、年度当初のメッセージを学年ごとに話したので、その内容を要約してお伝えします。

1年生

- ① 学校の授業を大切にしてほしい。卒業生も実感して巣立っていった。先生方は、生徒の皆さんの知識や技能の獲得、思考の深まり、多様な表現方法の確立などを目指して、授業を組み立てている。
- ② 他人の事も、そして自分のこともかけがいのない存在として、大切にしてほしい。そのためには、意志を強くもつことや、自分に自信をもつことが必要かもしれない。自己肯定感、自己有用感を高めたい。

2年生

興味があることに没頭したり、1つの問題をじっくり解いたり、また自分が所属する集団をよりよくするために何か必要かを友達や先生と考えたり、人との関りのこと(人間関係)に思い悩んだり、そういった一つ一つのことに時間をかけて取り組んでほしい。

3年生

卒業後の進路について考え、その実現のために何か必要なのか、いよいよ自分自身のこととして向き合う1年間になる。そして、学校行事や部活動などの大会や発表、ボランティア活動も、多くのことが「最後の…」というプレースを意識することになる。追い込みすぎず、適度な緊張感の中で日々過ごしてほしい。

このように生徒に伝えた内容は、本校の教育目標や学校経営計画に基づいています。本校の教育目標は以下のようになっています。

人権尊重の精神を基盤として、自分の良さを知り、未来を拓き、地域や国際社会の一員として人間性豊かな生徒の育成を目指す。

ゆたかな人【情】 ねばり強い人【意】 たくましい人【体】 よく考える人【知】

さらに、今年度の重点目標を次のように設定しています。

ゆたかな人【情】 “自他ともに大切にする人”の育成

この重点目標は、昨年度も儀式、朝礼の講話や学校だよりなど、様々な機会を捉えて話題にしてきました。今年度の入学式でも話しています。自分が起こした行動や発した言葉を、相手がどのように受け止め、場合によってはどのようなダメージを受けるのか、そこに思いをめぐらせることができる想像力を身に付け、思いやりの心を育ててほしいと思います。

さて、大型連休を過ぎると、授業もテンポよく進む中で、体育大会や部活動の取組も熱を帯びていきます。それらのことに、準備をして待ち構えるくらいのことのできる人は是非実行してみてください。一方で、新しい環境にまだ馴染めていないなという段階の人もいると思います。連休明けに新たな気持ちで関係性を築いていこうくらいの気持ちで土曜・日曜、祝日を過ごすのもいいと思います。

保護者の皆様には、今年度も引き続き、本校の教育活動の充実に向けてご理解とご協力をいただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。